

第17回がん患者大集会

ACP ～ 人生のしめくり方を考える ～



2021.11.14.sun 13:00-16:30

広島大学医学部 広仁会館 + オンライン配信

〒734-0037 広島県広島市南区霞1丁目2-3

参加費無料

I部

講演

- ① JA愛知厚生連海南病院
大橋洋平 先生

緩和ケア医が
がんになって



- ② がんチャレンジャー代表
花木裕介 氏

がん罹患者主体の
「寄り添い方」とは?



II部

シンポジウム

ACP ～ 人生のしめくり方を考える ～

ファシリテーター
宮本直治 氏

NPO法人
がん患者団体支援機構副理事長、
がん患者グループ「ゆずりは」代表

シンポジスト
大橋洋平 先生
花木裕介 氏
杉本由起子 氏
光田美津子 氏

訪問看護認定看護師
人間環境大学松山看護学部 講師
NPO法人がん患者団体支援機構理事
看護師・医療コーディネーター

アピール文発表

アピール文を作成し
厚生労働省、
日本医師会等へ提出



Cancer Patients
Support Organization

主催 特定非営利活動法人がん患者団体支援機構・第17回がん患者大集会実行委員会
協力 広島大学医学部

後援 厚生労働省、文部科学省、広島県、(公社)日本医師会、(公社)日本看護協会、(公社)日本薬剤師会、
(一社)日本癌学会、(一社)日本癌治療学会 他多数

連絡先

【東京事務局】〒154-0002 東京都世田谷区下馬5丁目28番7号

TEL: 03-5787-6411 FAX: 03-5787-6420 Mail: info@canps.jp

【尾道事務局】〒722-0022 広島県尾道市栗原町5901-1 浜中皮ふ科クリニック内

TEL: 0848-24-2413 FAX: 0848-24-2423 Mail: hmnkk@do8.enjoy.ne.jp



1部 講演者紹介



大橋洋平先生 (JA あいち厚生連海南病院、緩和ケア医)

三重県出身。1988年三重大学医学部卒業。

2003年、大阪市の淀川リハビリテーション病院で1年間、ホスピス研修。

2004年より、愛知県のJA厚生連海南病院・緩和ケア病棟に勤務。

2008年より、NPO法人「対人援助・スピリチュアルケア研究会」の村田久行先生に師事。

2013年度から2018年度まで、同会講師、2018年6月、稀少がん「消化管間質腫瘍(ジスト)」にて手術、2019年4月、肝臓転移出現。現在、抗がん剤治療を続けながら職場復帰し(海南病院非常勤)、自身の経験を発信中。



花木裕介氏 (一般社団法人がんチャレンジャー代表理事)

がん罹患者に関わる方専門の産業カウンセラー。両立支援コーディネーター。

38歳の時、中咽頭がん告知を受け標準治療(抗がん剤、放射線)を開始。翌8月に病巣が画像上消滅し、9月より復職。2021年2月、局所再発により標準治療(手術)を実施。現在は経過観察中。

がん判明後より、ブログ『38歳2児の父、まさかの中咽頭がんステージ4体験記! ~がんチャレンジャーとしての日々~』を開始し、現在も執筆中。2019年2月、「青臭さのすすめ ~未来の息子たちへの贈り物~ (はるかぜ書房)」を出版。国家プロジェクト「がん対策推進企業アクション」におけるがんサバイバー認定講師、グリーンルーペメンバー、千葉県がん対策審議会専門委員としても活動している。

2部 シンポジスト紹介



ファシリテーター：宮本直治氏 (薬剤師・NPO 法人がん患者団体支援機構副理事長)

大阪市・北野病院薬剤部入局。長年精神科病棟を担当。2007年胃がん手術を受け、その後がん患者グループゆずりには入会。2011年より同グループ代表。2020年医療と暮らしを考える会を神戸市で設立。がん患者グループゆずりは(兵庫県芦屋市)代表、医療と暮らしを考える会(神戸市)理事長、日本ホスピス・在宅ケア研究会理事、宿坊で語り合うガン患者の集い主宰、ビハラー僧(浄土真宗僧侶)。



杉本由起子氏 (訪問看護認定看護師・人間環境大学松山看護学部非常勤講師)

1998年から訪問看護に従事。2010年訪問看護認定看護師取得。2012年厚生労働省在宅医療推進事業として東広島地区医師会地域連携室室長。在宅医療の推進や在宅看取りの啓発のための市民講座など開催。2016年AOI ケアリングステーションを立ち上げ、2021年より統括所長。2012年~2017年まで広島県地对協 ACP 事業・県の在宅緩和ケア推進事業・地域包括ケア推進センター在宅看取り事業の委員。「がん患者のために集い・こころの駅舎」を開催している。



光田美津子氏 (看護師・医療コーディネーター・笑い療法士・NPO 法人がん患者団体支援機構理事)

大宮赤十字病院(さいたま赤十字病院)埼玉県立小児医療センターなどを経て、現在、川口市こども夜間救急診療所勤務。2013年乳がんを体験。2020年より「がん哲学外来・こどもメディカルカフェ ☼みとら」を立ち上げ、小児がんの子どもたち・AYA 世代になられた方、親御さんやご兄弟を中心に、語り合う場・仲間を繋ぐ場を創り、毎月1回開催。現在オンラインで活動している。



司会者：福智木蘭さん (NPO 法人がん患者団体支援機構副理事長)

25年前「鼻中隔がん」で大手術。顔の真中はスッポリ空洞、嗅覚無し。Net-TV「Canps Station」「ムータカ Ch・Smile Time」パーソナリティー、歌手、司会、シンガーソングライター。「頭頸部がん患者と家族の会 Nicotto(ニコット)」会長

【会場参加希望者】

氏名、住所、TEL(ケイタイ)を記入の上、下記へ申し込み下さい。

申し込み先 TEL : 0848-24-2413 FAX : 0848-24-2423 Mail : info@canps.jp

【オンライン配信視聴希望者】

右のHP からご覧ください。 <http://www.canps.jp>

